

【人材の養成に関する目的】

■法学部

個人の権利並びに社会及び組織の円滑な活動を保障する法と政治の実現に寄与することを理念とし、法と政治に関する専門的な知識を与え、それを通じて社会科学的な思考力及び合理的な判断力を持った国際感覚豊かな人材を養成することを目的とする。

■政治学科

主として地方自治から国際政治にまで至る多様な問題に関する学修を通じて、政治及び人間について思想的、歴史的及び実証的な深い考察力を持ち、世界を見通す確かな分析力及び未来を構想する豊かな想像力を身につけた国際感覚豊かな人材を養成することを目的とする。

※ 教養科目については、「成蹊教養カリキュラム：学修・教育目標（科目グループ別カリキュラム・フロー）」を参照。

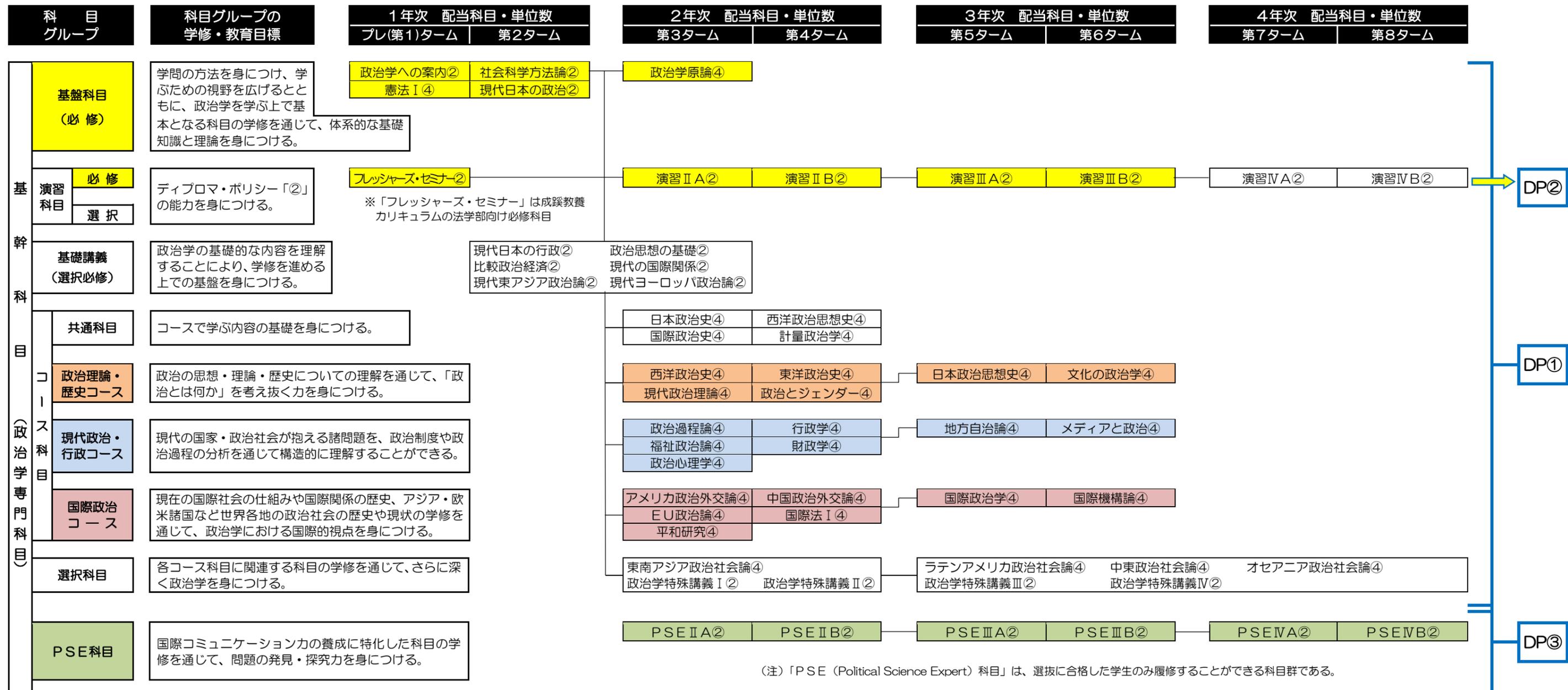
※ 科目グループの色と同じ色を付している科目は、当該科目グループに配当されている科目であることを表す。

【ディプロマ・ポリシー】

法学部では、カリキュラムの履修について懇切な指導をするとともに、それぞれの科目についてはレポート提出や定期試験等の総合的かつ厳正な評価に基づいて単位の修得を認めることによって、学部の人材育成方針にかなうよう卒業生の質の確保に努めている。

このもとで、政治と法に関する学修を通じて培ってきた社会科学的な思考力及び合理的な判断力を持ち、また、国際的・地域的な多様性の理解に基づき、次に掲げるような基本的な資質を身につけ、現実には起きている諸問題を論理的に分析する能力及び課題を発見し解決する能力を修得した学生に、学士（政治学）の学位を授与する。

- ① 政治学について体系的・専門的な知識を修得するとともに、個人と社会、個人と組織の関係を円滑にし、集団がよりよい方向に進むための知の力を身につけている。
- ② 各年次に配当された「演習」を通じて、批判的・論理的思考力、課題探求・問題解決力、コミュニケーション力などを身につけることにより、政治の役割が世界規模で変化する現代社会において、組織における意思決定力及び組織運営力を発揮することができる。
- ③ 選抜制の「PSE 科目」の履修生は、国際コミュニケーション力の養成に特化した科目の学修を通じて、問題の発見・探究力を身につけている。また、選抜制の「LE 科目」の履修生は、民法を集中的・発展的に学修することを通じて、法的な思考力を身につけている。



(注)「PSE (Political Science Expert) 科目」は、選抜に合格した学生のみ履修することができる科目群である。

科目グループ	科目グループの学修・教育目標	1年次 配当科目・単位数		2年次 配当科目・単位数		3年次 配当科目・単位数		4年次 配当科目・単位数	
		プレ(第1)ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第5ターム	第6ターム	第7ターム	第8ターム
基本法	政治学を学ぶ上で必要となる民法、刑法、商法、国際法等の学修を通じて、基本的な法律知識を身につける。	刑法Ⅰ④		民法ⅠA② 民法ⅠB② 民法Ⅱ④ 民法Ⅲ④ 比較法Ⅰ② 憲法Ⅱ④ 刑法Ⅱ④ 国際法Ⅱ④ 行政法Ⅰ④ 行政法Ⅱ④ 現代法過程論④ 家族法Ⅰ② 民事手続法Ⅰ④		民法Ⅳ④ 家族法Ⅱ② 労働法④ 民事手続法Ⅱ④ 商法Ⅰ④ 商法Ⅱ② 商法Ⅲ② 刑事手続法④ 刑事政策④ 経済法④ 知的財産法Ⅰ② 知的財産法Ⅱ② 知的財産法Ⅲ② 比較法Ⅱ④ 比較法Ⅲ② 社会保障法② 国際私法Ⅰ② 国際私法Ⅱ② 環境法② 租税法Ⅰ② 租税法Ⅱ② 地方自治法② 信託法② 消費者法② 医事法② 金融法② 不動産登記法②			
	外国法や過去の法制度など日本の現行法以外の法制度を研究することにより、日本の現行法をより客観的に理解する力を身につける。	外国法研究Ⅰ② 外国法研究Ⅱ②		西洋法制史Ⅰ② 西洋法制史Ⅱ② 日本法制史Ⅰ② 日本法制史Ⅱ② 外国法研究Ⅲ④ 外国法研究Ⅳ④					
	特定の法的トピックを取り上げ、深く研究することにより、高い法的知識を身につける。	公法特殊講義Ⅰ② 民法特殊講義Ⅰ② 刑事法特殊講義Ⅰ②		公法特殊講義Ⅱ② 民法特殊講義Ⅱ② 刑事法特殊講義Ⅱ②		公法特殊講義Ⅲ② 民法特殊講義Ⅲ② 刑事法特殊講義Ⅲ②			
	民法を集中的・発展的に学修することを通じて、法的な思考力を身につける。	LEⅠ② LEⅡ②		LEⅢ②		LEⅣ②			
	「経済」に配当された科目の履修を通じて、社会科学的思想力及び合理的な判断力を身につける。	国際経済Ⅰ② 国際経済Ⅱ② 経済発展Ⅰ②		経済発展Ⅱ② ミクロ経済学基礎② マクロ経済学基礎② 近代日本経済史② 現代日本経済史② 経済史総論Ⅰ② 経済史総論Ⅱ②					
社会・文化	(留学単位認定科目)	外国の社会と文化Ⅰ② 外国の社会と文化Ⅱ② 外国の社会と文化Ⅲ②							
教養科目	政治学の学修に密接に関連し、複数の外国語とそれを支える文化を学ぶことで、幅広い教養と国際感覚を身につける。	社会科学と論理④ 健康政策論② 情報検定Ⅰ② 情報検定Ⅱ② 語学検定Ⅰ② 語学検定Ⅱ② 語学検定Ⅲ② 海外研修C② 海外研修D② 海外研修E② 海外研修F② 海外研修G② 海外研修H②		文化演習(英語圏)Ⅰ② 文化演習(英語圏)Ⅱ② 文化演習(英語圏)Ⅲ② 文化演習(英語圏)Ⅳ② 文化演習(ドイツ語圏)Ⅰ② 文化演習(ドイツ語圏)Ⅱ② 文化演習(ドイツ語圏)Ⅲ② 文化演習(ドイツ語圏)Ⅳ② 文化演習(フランス語圏)Ⅰ② 文化演習(フランス語圏)Ⅱ② 文化演習(フランス語圏)Ⅲ② 文化演習(フランス語圏)Ⅳ② 文化演習(中国語圏)Ⅰ② 文化演習(中国語圏)Ⅱ② 文化演習(中国語圏)Ⅲ② 文化演習(中国語圏)Ⅳ②					
成蹊国際コース	体系的なコース科目の履修を通じて、自ら問題点を見つけ、解決策を積極的に提言し、それを異なる文化的背景を持つ人と共に実行する能力を発揮するための高度な英語力を身につけるとともに、グローバルな舞台に積極的に挑戦し、先導的に活躍することのできるリーダーシップを兼ね備える。	Independent Study Ⅰ② Independent Study Ⅱ② Independent Study Ⅲ②		Academic Listening② Cross Cultural Communication Skills② Discussion & Presentation② English for the Work Place② Essay Writing② Intensive Reading②		<Diversity> Global Perspectives② <Culture & History> Embracing Cultural Diversity② History and the World② International Societies and Representation of "Others" ② Regional Studies Seminar② Seminar on Culture② <International Society> Current Topics② Exploring Media Literacy② Global Peace Studies② Global Values② Science and Technology in the World② World Politics in Comparative Perspective② <Language> Seminar on Communication Strategy A② Seminar on Communication Strategy B② World Englishes②			
広域基礎科目	(教職課程科目)	日本史概論Ⅰ② 日本史概論Ⅱ② 世界史概論Ⅰ② 世界史概論Ⅱ② 人文地理学② 自然地理学② 地誌学②							

DP③